

ポプラの森



令和7年3月3日

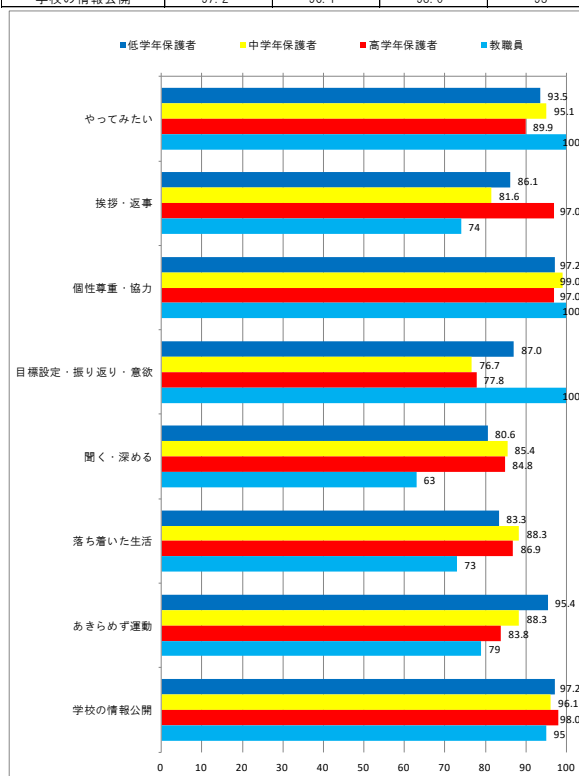
後期学校評価アンケートへの御協力、ありがとうございました。以下のようにご報告いたします。なお後期学校評価アンケートの内容は、2月13日（木）に行われた「第4回学校運営協議会」において報告し、熟議・承認していただいています。御了承ください。

～ 後期学校評価アンケート 報告 ～

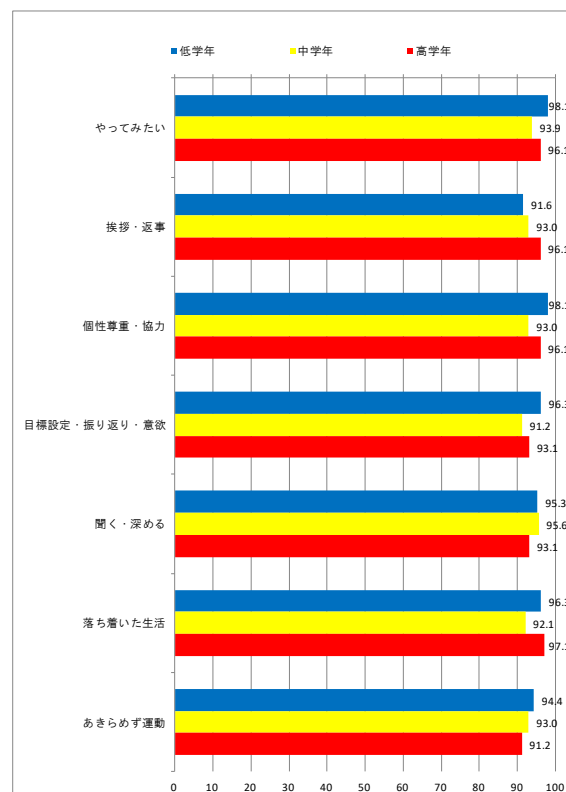
○学校教育目標「やさしさ 元気 夢 いっぱい」

○重点目標 「やさしい子」「進んで学習する子」「元気な子」

後期	「そう思う」「少しそう思う」合計割合（保護者・教職員）			
	低学年保護者	中学年保護者	高学年保護者	教職員
やってみたい	93.5	95.1	89.9	100
挨拶・返事	86.1	81.6	97.0	74
個性尊重・協力	97.2	99.0	97.0	100
目標設定・振り返り・意欲	87.0	76.7	77.8	100
聞く・深める	80.6	85.4	84.8	63
落ち着いた生活	83.3	88.3	86.9	73
あきらめず運動	95.4	88.3	83.8	79
学校の情報公開	97.2	96.1	98.0	95



後期	「そう思う」「少しそう思う」合計割合（児童）		
	低学年	中学年	高学年
やってみたい	98.1	93.9	96.1
挨拶・返事	91.6	93.0	96.1
個性尊重・協力	98.1	93.0	96.1
目標設定・振り返り・意欲	96.3	91.2	93.1
聞く・深める	95.3	95.6	93.1
落ち着いた生活	96.3	92.1	97.1
あきらめず運動	94.4	93.0	91.2



（１）考察と来年度の取り組み

後期学校評価アンケートを受け、校内で1月8日（水）に「後期 自己評価委員会」を開催しました。「前期 自己評価委員会」を受けて作成した「重点目標達成に迫るための具体的な手立て」（本校 HP に格納）を基に指導を続けた結果、保護者・児童の自己評価多くの項目で前期を上回っており、おおむね本校の教育活動を評価していただいていると思います。

特に「個性尊重・協力」（互いの個性を認め、協力し合う）、「挨拶・返事」（互いの顔を見て、時と場に合った挨拶や返事をする）の項目では、保護者、児童、職員ともに前期より高い評価が得られ、重点目標「やさしい子」が達成されつつあることが分かりました。

半面、「聞く・深める」（相手の意見を最後まで聞き、自分の考えを深める）に対する保護者、職員の評価はあまり上がりませんでした。その点を踏まえ来年度は「聞く」を「聴く」とし、全校で傾聴意識を高めることに重点を置きたいと考えています。教師自身が子供の話を最後まで聴いたり、きちんと聴くことができる子供を認めたりすることで、傾聴意識を高め、温かな学校・学級風土づくりにつなげたいと思います。

「あきらめず運動」（目標に向かって、ともに励まし合い、あきらめないで運動する）項目では、9割以上の子どもが達成を実感していました。来年度は、「体を動かすことが楽しい」「体育の授業が好き」と実感できる子供がさらに増えるように、「あきらめないで運動する」を「楽しく運動する」に変更して取り組んでいきます。

（２）自由記述欄に関して

保護者の皆様の自由記述欄では、本校教育活動に対する御理解・お励ましのお言葉をたくさんいただきました。ありがとうございました。

今後の課題となる点としては、教員の学習指導について御意見をいただきました。本校では定期的に校内研修の時間を設け、授業改善を進めています。来年度は浜松市の指定を受け、10月16日（木）に全学年が研究授業を公開する研究発表会を行います。来年度になりましたら研究発表会の内容についても共有していきたいと思っておりますので、よろしくお願いします。

下校時刻一覧表の発行について御意見をいただきました。来年度は、日課・週課を一部変更して下校時刻が分かりやすくなります。また、2月28日に配信した日課表にも、完全下校時刻を大きく明記しております。年間計画と併用すれば、年間の下校時刻が分かりますのでぜひ御活用ください。

（３）令和7年度 学年団別重点目標について

後期学校評価アンケート、学校運営協議会での熟議、校内自己評価委員会などを通して、来年度の目指す子供の姿・学年団別重点目標を以下のように設定しました。本年度重点目標から、追加・変更した部分は赤字で示しています。来年度においても、学校・家庭・地域で重点目標を共有し、教育活動に取り組んでいきたいと考えています。よろしくお願いします。

